練馬区介護予防把握事業（はつらつシニアクラブ）
事業委託に関する質問および回答

Ｎｏ	質問	回答
1	募集要領3ページ　4　選定方法　4－4提案書等の提出　イ事業者に関する事項（ア）事業者概要(様式５)パンフレット等を追加で提出することは可能でしょうか。	可能です。データでお送りいただく際は、提案書のどの項目に係るパンフレットか分かるようにして添付してください。
2	募集要領4－4表内ウ（ア） 提案書に記載する文字の大きさは11ポイント以上と指定がございますが、公開されている様式7の文字の大きさが10.5になっております。様式は事業者がポイントを変更し提案書を作成するという認識で良いでしょうか。また図表を作成する場合においても11ポイント以上の文字の大きさで作成する必要はあるでしょうか。	募集要領に記載のとおり、11ポイント以上で作成をお願いいたします。セル内に図表（タイトル、データラベル、凡例等を含む）を挿入しても問題ありません。図表内の文字については、11ポイント未満でも構いません。ただし、提案内容の説明文はセルに直接入力し、テキストボックスの使用や図表内への埋め込み等は行わないでください。
3	募集要領4－4表内ウ（ア） 提案書は10ページ以内で作成することとありますが、別紙を作成した場合、別紙も含めて10ページ以内とするべきでしょうか。	提案書に記載した内容と同一の内容を別紙として添付する場合、当該別紙は提案書の10ページには含みません。
4	募集要領４－４提出書類について 当法人は9月決算であるため、提出時点において直近の事業年度の決算が確定していない場合や、決算が確定している場合であっても、納税証明書については直近の事業年度分がまだ発行できず、前事業年度分となる可能性がございます。このような場合、以下の書類の提出で差し支えないでしょうか。 ・決算資料：提出時点で確定している直近の事業年度のもの（未確定の場合は前事業年度のもの） ・納税証明書：提出時点で取得可能な直近のもの（前事業年度分となる場合を含む） それぞれの書類について、提出対象年度の取り扱いをご教示いただけますと幸いです。	お見込みのとおりです。 提出書類につきましては、いずれも提出時点で提出可能な直近のものをご提出いただければ差し支えございません。
5	募集要領4ページ　4　選定方法　4－5審査方法企画提案書に沿った内容で、投影資料の作成、使用は可能でしょうか。プレゼンテーションの時間は何分間になりますでしょうか。	可能です。 プレゼンテーションの時間の詳細については、プレゼンテーション実施通知にてお知らせいたします。 昨年度は、質疑応答を含め20分（プレゼンテーション10分・質疑応答10分）でしたが、今年度は応募状況により変更になる可能性もあります。

6	イベントの開催は1日に2回もしくは2回以上は可能でしょうか。	実施回数については、仕様書5(1)に記載のとおりです。仕様書に定める内容の実施に必要な時間および会場の確保状況等を踏まえ、実施回数を増やすことや実施時間を延長することは想定していません。 年間の開催日時および会場は、事業開始時に区から事業者に提示します。
7	仕様書８について 電話受付業務について、申込受付期間はどの程度設ける必要がございますでしょうか。	今年度は、申込み開始日から測定会前日まで受付を行っています。 キャンセル等の連絡が入る場合がございますので、連絡を受けられる体制をご用意ください。
8	仕様書3ページ　9委託内容　エ申込受付日は平日全日とありますが、受付期間の設定はありますでしょうか。また、受付期間の中で土・日を含めて平日に受付日を設けない設定は可能でしょうか。	今年度は、申込み開始日から測定会前日まで受付を行っています。 受付日は、委託事業者の営業日に合わせて設定しております。詳細は契約後協議にて決定します。
9	仕様書９－（３）－アについて 「必要箇所の記入」について、記入が必要となる項目は何項目程度を想定されていますでしょうか。また、参加者1人あたりの記入に要する時間の目安についても、ご教示いただけますでしょうか。	「健康長寿チェックシート」は全25項目、「アンケート」は最大で８項目です。記入時間はおおむね10分～15分を想定しています。
10	仕様書９－（４）－アについて 体組成測定および姿勢測定に使用する機器について、機器のメーカーや機種、測定方式等に指定はございますでしょうか。また、測定精度や機能など、満たすべき仕様・要件がございましたら、併せてご教示いただけますでしょうか。	測定機器については指定しておりませんので、安全かつ円滑に事業を実施できる機器をご提案ください。 本事業は、参加者が測定を通じて自身の健康状態や姿勢等を把握し、健康づくりへの意識向上や生活習慣の見直しにつなげることを目的としています。そのため、測定結果をどのように参加者へフィードバックするかについても、具体的な方法をご提案ください。
11	仕様書１０－（２）について 「血圧測定等により参加者の体調を確認する者は、看護師または保健師」とございますが、参加人数が多い会場の場合は、複数名で血圧測定を行う必要がある可能性があると考えています。その場合、血圧測定自体は看護師・保健師に加え、運動指導員等のスタッフも実施し、測定結果の確認や高血圧等が認められた参加者の体調確認、参加可否の判断については、看護師または保健師が行う体制でも差し支えないでしょうか。	参加者の健康・体調を確認し、適切な指導や従事者への指示を行える者を想定しているため、仕様書に記載のとおり看護師または保健師とします。
12	様式７提案書 様式に保護がかかっていることから察するに、提案書には図表の挿入は避けるべきでしょうか。避ける必要がある場合、図表を別紙等で提出することは可能でしょうか。	図表の挿入は可能です。なお、提案書に記載した内容と同一の内容を別紙として添付する場合、当該別紙は提案書の10ページには含みません。

13	現在実施されている同事業の各回の申込者数、参加者数についてご教示いただけますでしょうか。また、参加者アンケート結果等もご教示いただけますでしょうか。	アンケート結果については、公表しておりません。 参考までに、令和７年度の申込者数は1,159人、参加者数は998人です。また、来年度の各会場における定員数は、近年の申込実績に合わせて設定しています。仕様書Ｐ２をご参照ください。
【注意】	※表記を統一するため、質問内容の文言は一部変更している場合があります。 ※１つの項目内に複数の質問が記載され、それぞれ別個に回答する場合は、質問ごとに項目を分けています。 ※類似した内容の質問は集約している場合があります。	